

作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください ☎ 077-621-0821

作業にあたって

部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

お願い

強風や大雨など悪天候時は、引戸が急に閉じる危険がありますので作業は行わないでください。
取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

同梱されているもの

引戸錠セット 4枚建用	取付ねじ	交換要領書
<p>召合せ錠シリンダー付: 1個 召合せ錠シリンダー無: 1個 HH-J-0815 戸先錠シリンダー付: 1個 HH-J-0816 戸先錠シリンダー無: 1個 引手: 2個 小カギ: 3本</p>	<p>※HH-J-0815 召合せ錠内開き取り付け用 ■ M4×16×4本 召合せ錠外開き取り付け用 ■ M4×20×4本</p> <p>※HH-J-0816 召合せ錠内開き取り付け用 ■ M4×20×2本 召合せ錠外開き取り付け用 ■ M4×22×2本</p>	<p>※HH-J-0815・16 共通 戸先錠ケース取り付け用 ■ M4×8×4本 戸先錠取り付け用 ■ M4×25×4本 引手取り付け用 ■ M5×12×4本</p> <p>本書 1枚</p>

作業のために準備していただくもの

プラスドライバー	セロハンテープなど
<p>1本</p>	

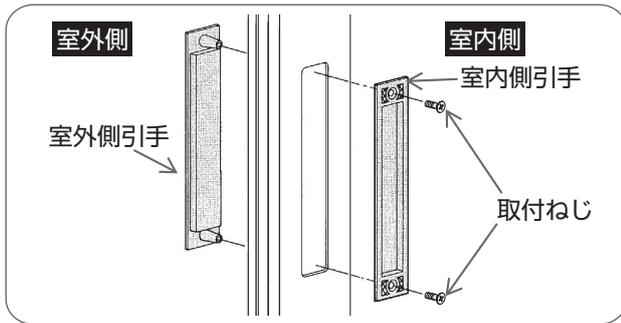
※部品が全てそろっていることを確認してください。

部品の取りはずし方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

1 引手の取りはずし

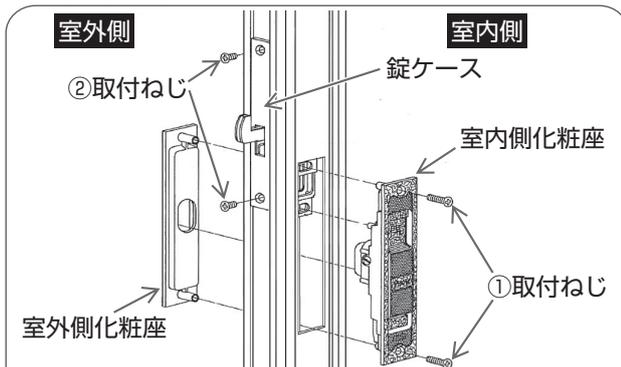


室内側よりプラスドライバーで室内側引手の取付ねじをはずし、室内側引手および室外側引手をはずす。
※取付ねじをはずすと、室外側引手はがはずれます。落下にご注意ください。



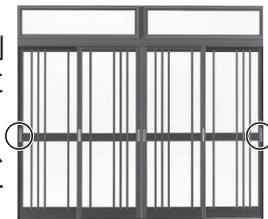
外観

2 戸先錠の取りはずし



①室内側よりプラスドライバーで室内側化粧座の取付ねじをはずし、室内側化粧座および室外側化粧座をはずす。
※取付ねじをはずすと、室外側化粧座はがはずれます。落下にご注意ください。

②プラスドライバーで錠ケースの取付ねじをはずし、錠ケースをはずす。



外観

※本図は戸先錠シリンダー付です。戸先錠シリンダー無はシリンダーおよび室外側化粧座のシリンダー穴がないものです。

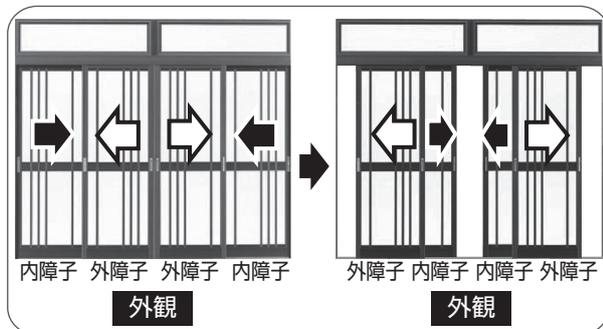
※部品の取り付け方は4・5ページをご覧ください。

部品の取りはずし方

お願い

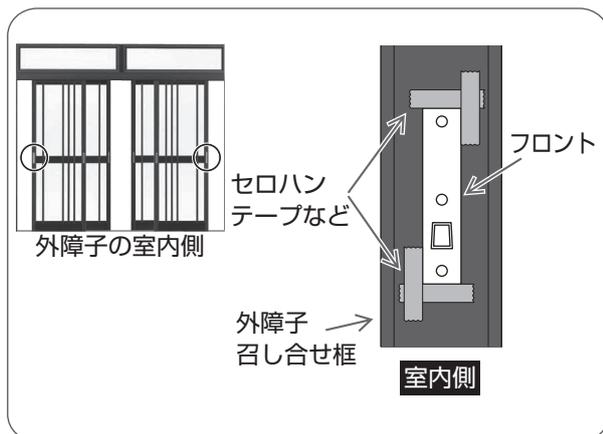
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

3-1 召合せ錠の取りはずし：障子を行き違える



外障子と内障子を行き違えて召合せ錠の外障子側フロントおよび内障子側錠本体を見えるようにする。

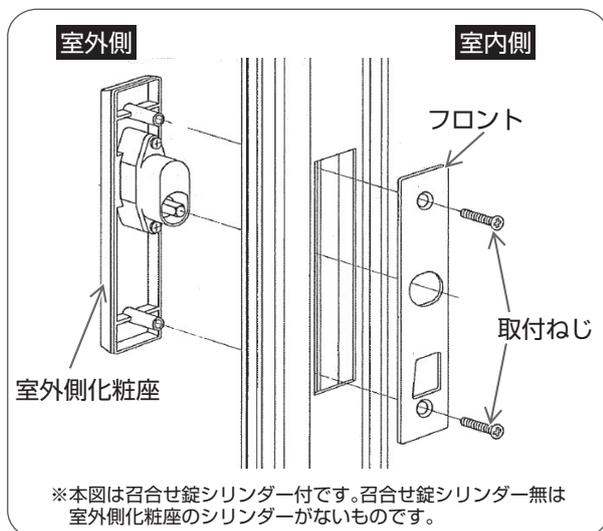
3-2 召合せ錠(外障子側)のフロント位置のマーキング



外障子の召合せ枠の室内側に取り付いているフロントの角部にセロハンテープなどを使って取り付け位置に印を付ける。

※錠取り付け時の位置合わせに必要な手順です。必ず行ってください。

3-3 召合せ錠(外障子側)の取りはずし



室内側よりプラスドライバーでフロントの取付ねじをはずし、フロントおよび室外側化粧座をはずす。

※取付ねじをはずすと、室外側化粧座がはずれます。落下にご注意ください。

※本図は召合せ錠シリンダー付です。召合せ錠シリンダー無は室外側化粧座のシリンダーがないものです。

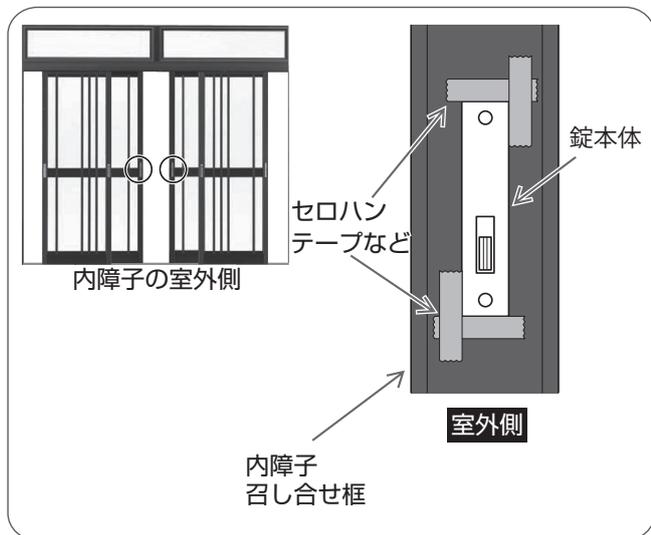
※部品の取り付け方は4・5ページをご覧ください。

部品の取りはずし方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

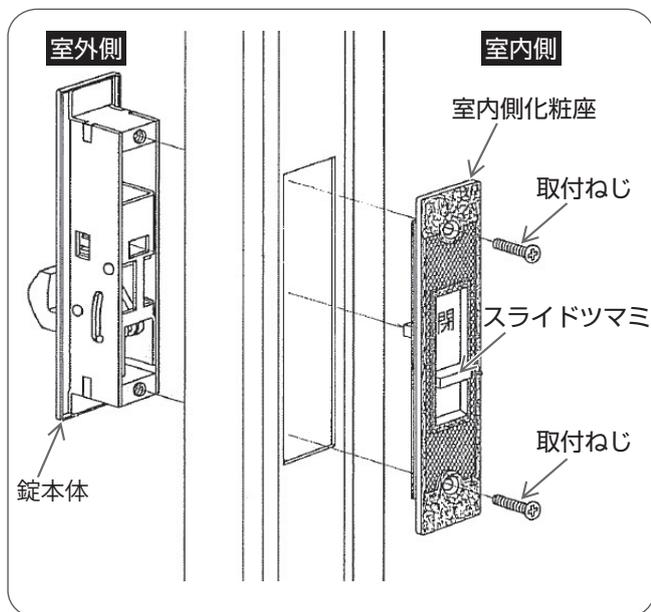
3-4 召合せ錠(内障子側)の錠本体位置のマーキング



内障子の召合せ框の室外側に取り付けられている錠本体の角部にセロハンテープなどを使って取り付け位置に印を付ける。

※錠取り付け時の位置合わせに必要な手順です。
必ず行ってください。

3-5 召合せ錠(内障子側)の取りはずし



室内側よりプラスドライバーで室内側化粧座の取付ねじをはずし、室内側化粧座および錠本体をはずす。

※取付ねじをはずすと、錠本体がはずれます。
落下にご注意ください。

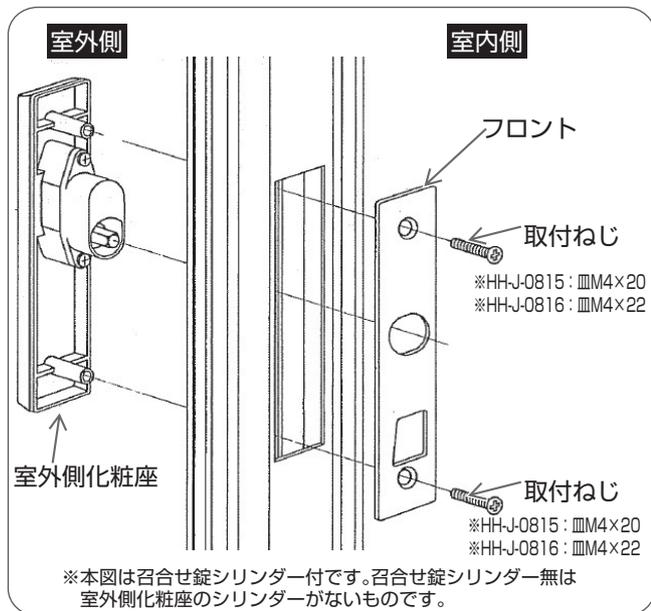
※部品の取り付け方は4・5ページをご覧ください。

部品の取り付け方

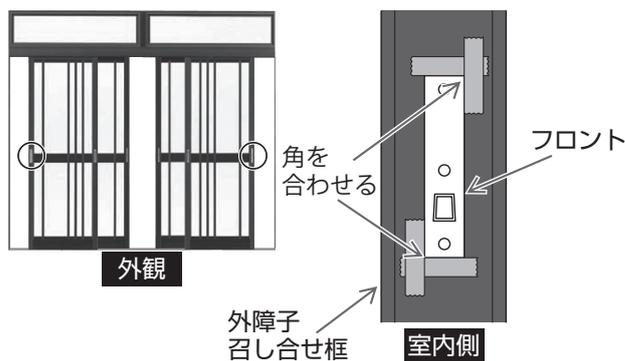
お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

1 召合せ錠(外障子側)の取り付け

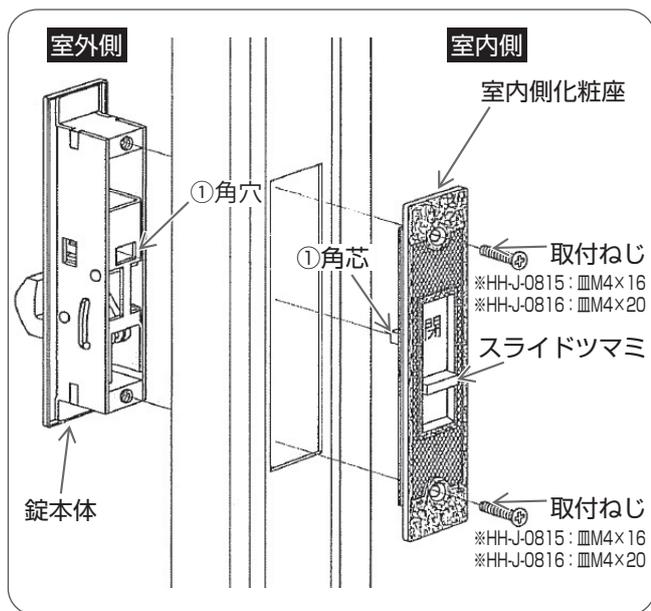


フロントと室外側化粧座を取付穴に差し込み、
プラスドライバーで取付ねじをしめる。
※取付ねじをしめる際、フロントの角をセロハ
ンテープの角に合わせてください。(下図参照)

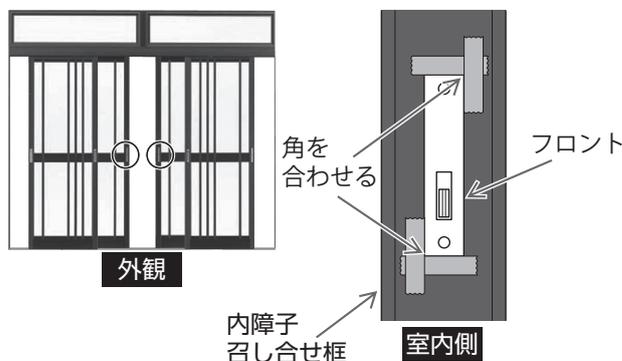


②セロハンテープをはがす。

2 召合せ錠(内障子側)の取り付け



①室内側化粧座と錠本体を取付穴に差し込み、プ
ラスドライバーで取付ねじを仮止めする。
※室内側化粧座を取り付ける際、必ず角芯を本体
の角穴に差し込んでください。
②障子をしっかりと閉め、室内側化粧座と錠本体を
調整し、スライドツマミで施解錠ができるとこ
ろでプラスドライバーで取付ねじをしめる。



②セロハンテープをはがす。

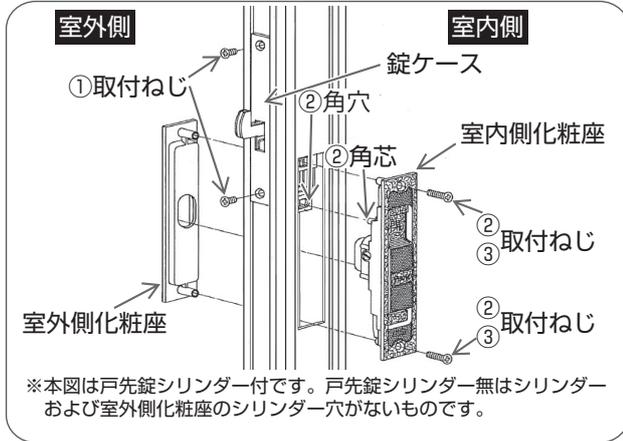
※部品の取りはずし方は1・2・3ページをご覧ください。

部品の取り付け方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

3 戸先錠の取り付け

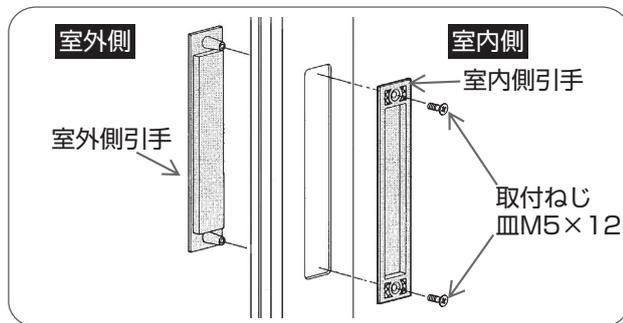


- ①錠ケースを取付穴に差し込み、プラスドライバーで取付ねじをしめる。
- ②室内側化粧座および室外側化粧座を取付穴に差し込み、プラスドライバーで取付ねじを仮止めする。
※室内側化粧座を取り付ける際、必ず角芯を錠ケースの小判穴に差し込んでください。
※戸先錠シリンダー無の場合も同様に行ってください。
- ③室内側化粧座および室外側化粧座を調整し、カギとスライドツマミで施解錠ができるところでプラスドライバーで取付ねじをしめる。



外観

4 引手の取り付け



室内側引手および室外側引手を取付穴に差し込み、プラスドライバーで取付ねじをしめる。



外観

部品の交換後のチェック



外観 内観 外観 内観 外観 内観 外観
戸先内外締り錠 戸先内締り錠 召合せ内外締り錠 突合せ引手

- ①部品にガタつきがないことを確認してください。
- ②取付ねじの締めつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③錠にカギを差し込み、施解錠ができることを確認してください。
- ⑤スライドツマミを動かし、施解錠ができることを確認してください。
- ⑥取付ねじを強くしめると、施解錠が固くなる場合がありますので、その場合は取付ねじの締めつけを調整してください。

※部品の取りはずし方は1・2・3ページをご覧ください。